

小さい

ドロス・バリ、同時処理！！

メタルスライダー 200



小物加工に特化

低価格 & 省エネ

抜群の作業性

シンプルな操作盤

集塵機構内蔵

200Vコンセント仕様

ワーク仕上がり



SUS304 2.0t
20×30 mm
レーザーカット



加工前



加工後



SUS304 8.0t
35×35 mm
レーザーカット



加工前



加工後



SS 材 1.6t
φ70 mm
レーザーカット



加工前



加工後

小さくてもパワフル研磨

必要な機能をシンプルかつコンパクトに凝縮し設置面積は従来機の 1/3 以下。小物ワークに特化した機械です。ワーク投入と回収を一人でも簡単に行えるため作業性も抜群です。

ハイグリップベルトを採用しているので小さなワークでもしっかり保持します。ブロー吸着タイプと比べ構造がシンプルで故障が少なくメンテナンスも簡単です。

ダブル研磨方式なので従来のバリ取り機では難しかったドロスの除去からエッジ部の R 仕上げまでを一度に行うことができます。



シンプルな操作盤

左右のブラシ昇降とワークの板厚設定は 3 つのハンドルで行い、前面の操作盤でコンベア送り速度やブラシの回転スピードなど、ワークの加工条件を細かく設定することができます。



集塵機構内蔵

集塵機構を内蔵しているので加工の際に発生する粉塵の飛散を防ぎ、工場内をクリーンに保ちます。

粉塵は本体下部のタンクに溜まり、簡単に捨てることのできるためメンテナンスも容易です。



コスト削減と作業効率アップ

作業時間を大幅に削減

手作業では一つずつ行わなければならないワークのバリ取り作業もメタルスライダーを使用すれば同時多数処理ができるため、作業効率が大幅にアップします。

安定した品質

手作業では作業する人の熟練度の違いなどにより仕上がりにムラが発生しやすく一定の品質を保つことは難しいですが、メタルスライダーを使用することにより仕上がりが常に均一になり、安定した品質で製品を供給できます。

低ランニングコスト

消費電力が 2.0kW と低く、ランニングコストを抑えられます。また消耗品は研磨ツールが中心なので、部品交換のコストも抑えられます。

研磨ツールについて

φ250 の大口径研磨ツールで強力にワークを加工します。バリ取りのほかドロスやスパッタの除去など様々な加工に対応する研磨ツールをラインナップしています。

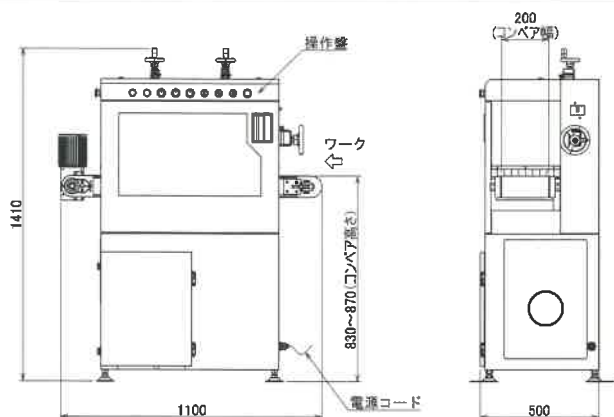


メンテナンスについて

前面扉を大きく開放できるのでブラシ、ベルトの交換や日々のメンテナンス作業を容易に行うことができます。



寸法図・性能諸元



型 式	MS-200
外形寸法	W1100 X D510 X H1400 mm
最大ワーク幅	200 mm
最大ワーク高さ	40 mm
搬送速度	0.4 ~ 4.0m/min
機械重量	260 kg
電 源	AC200V 3φ
周 波 数	50/60Hz
電気容量	2kW

注意

<安全上の注意>

- 爆発性粉塵が堆積すると火花や静電気により発火または爆発することがあります。メタルスライダー内には粉塵が堆積しないようにしてください。
- ダストBOX内に堆積した粉塵はこまめに清掃してください。

<ワークの形状、表面処理に関して>

- 表面に傷が付く恐れがあるので、メッキ鋼板やシール材の加工は出来ません。
- 板厚が 1.0 mm 以下のワークを加工するとブラシがコンベアベルトに接触し、ベルトが痛む可能性がありますので十分注意してください。
- 板厚が厚く接地面積が小さいワーク、または座りの悪いワークを加工すると研磨ブラシにはねられる恐れがあります。

※上記のようなワークは治具にて固定のうえで加工してください。

<その他>

- 表面処理材のエッジバリ取り加工は納入先お客様と仕上がり品質（サビ、キズ等）についてよく相談してから作業を行うようにしてください。

- 本製品は予告なく仕様・性能・外観などを変更する場合がありますのでご了承ください。

板金屋が追求した板金屋のための
“ハンディタイプ”バリ取り機

メタルタッチ

**磨き、ヘアライン(HL)、
バリ取り、酸化皮膜除去
が思いのまま！**

**省スペース&低コスト！
誰でもカンタンに作業可能！**



実際の研磨作業を動画でご覧ください。



あらゆるバリ取りが可能

- 異形、成形加工品のバリ取りが可能
パイプ、アングル、チャンネルのバリ取りも可能です。
- 局所的なバリ取りが可能
ワークを手に持ち、動かしながらバリを取るので、バリの出方により局所的に強弱を付けることが可能です。
- 従来型のバリ取り機が苦手とする形状でも可能
開口率が高いワークや歪みのあるワークなど、吸着式のバリ取り機が苦手とする形状でもバリ取り可能です。

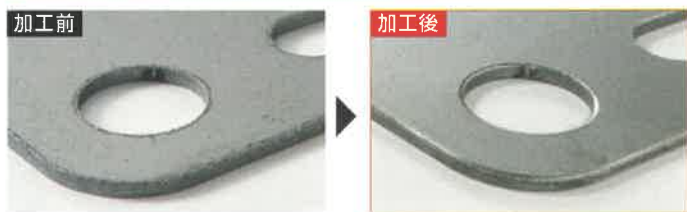
省スペース&低コスト

従来型のコンベア式、吸着式のバリ取り機よりも省スペースでもっと手軽に。さらに低コストで導入を可能にしました。

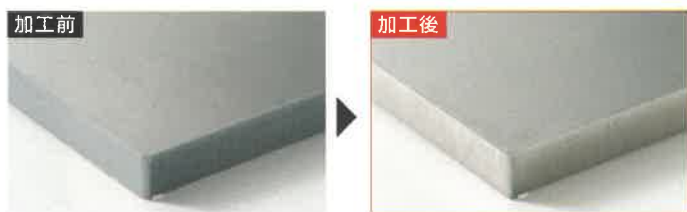
誰でもカンタンに作業可能

複雑な操作は必要なく、誰にでも手軽に作業ができます。

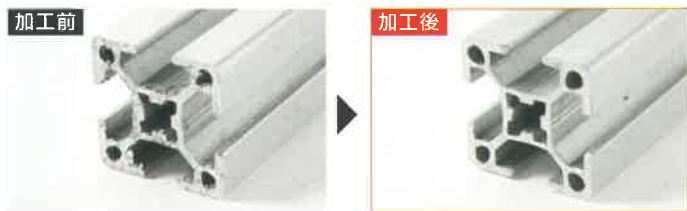
加工事例



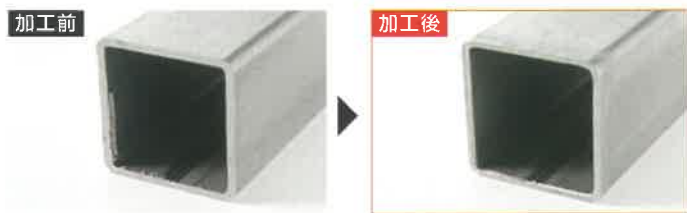
SS材 バリ取り・R仕上げ



SS材 酸化被膜除去



押し出し材 バリ取り・R仕上げ



角パイプ バリ取り・R仕上げ

多種多様なブラシに対応

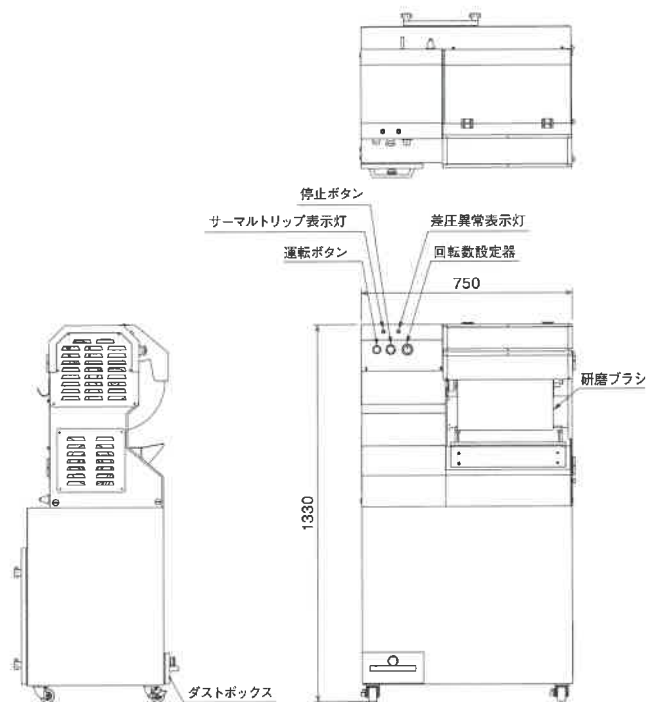
写真のように別々のブラシを装着して、2段階の工程を段取り替えなしで行うことも可能です。



集塵能力

- 集塵機内蔵
装置下部に集塵機が内蔵されているので、周囲への粉じんの飛散が軽減できます。
- 集塵能力が2倍
従来機種と比較して、集塵能力が2倍になりました。
- フードの角度調整が可能
ブラシの消耗度、ワークの大きさにより、フードの角度調整が可能です。

寸法図・性能諸元



型 式	MT-102
機 械 外 形 寸 法	幅750 × 奥行500 × 高さ1330mm
機 械 重 量	200kg
ブラシ回転速度	120rpm～1200rpm
電 源	AC200/220V 3Φ
周 波 数	50or60Hz
電 気 容 量	0.8kW

⚠ 注意

- 研磨作業では、粉じんが発生します。粉じんを過度に吸うと、呼吸器疾患になることがあります。呼吸器疾患を防止するために、粉じんの発散防止と防塵マスクを使用して下さい。
- 研磨作業は引火・爆発の恐れのある場所で行わないで下さい。
- 回転部（研磨ブラシおよび軸）が露出しているため巻き込まれると大変危険です。手、袖や顔などを近づけないよう十分注意して下さい。
- 特に小さいワークを研磨する場合、ワークや手がはじかれやすいように注意して下さい。
- 本製品は予告なく仕様・性能などを変更する場合がございますのでご了承下さい。

ドロス・バリを早く、強力に同時処理！！

メタルスライダー 1000



4つのモーターを搭載し **超強力研磨**

サーボモーターを搭載し **揺動制御** も自在

シンプル構造で **省エネ化** を達成

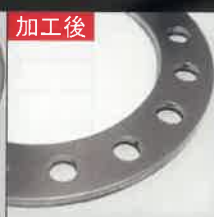
グリップベルトで **小物加工** にも最適

タッチパネルの操作で **簡単設定** が可能

ワーク仕上がり



SUS 3.0t $\Phi 100 \times \Phi 70$
レーザーカット



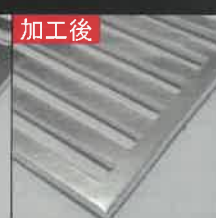
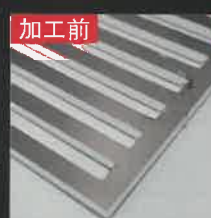
SPC 1.2t 27×40 mm
レーザーカット



SUS 5.0t $\Phi 100$ mm
レーザーカット



A5052 3.0t 65×65 mm
レーザーカット



シンプルかつ高性能

2×2モーター研磨方式

ドロス除去用モーターとエッジ部のR仕上げ用モーターをそれぞれ2基搭載し、大きなワークでもムラなく仕上げます。

しつこいドロスや大きなバリの除去、スピーディーな作業にも威力を発揮します。



サーボモーターによる揺動制御

揺動部にはサーボモーターを搭載しワークサイズに合わせて揺動範囲を細かく調整することが可能になっており、無駄のない効率的な作業を実現しました。



ハイグリップベルトを採用

グリップ力の高いベルトにより、ブロー吸着は不要で小さなワークでもしっかりと保持します。ブロー吸着タイプに比べ、メンテナンスも簡単です。

ベルトクリーニング機構を標準装備

ベルトに付着した粉塵を落とし、グリップ力を維持します。落とした粉塵は集塵機に吸引されるので工場内をクリーンな状態に保ちます。

板厚検知センサーを搭載

ワーク高さはセンサーで自動認識します。設定の自動化により手間を省き入力間違いの心配もありません。異厚センサーも装備しているので設定した高さを超えるワークを検知し、研磨ツールの損傷を防ぎます。



タッチパネルでの簡単設定

タッチパネルの操作でコンベア送り速度やブラシの揺動幅や揺動スピードなど、ワーク加工条件を細かく設定できます。ブラシ昇降（ブラシ高さ）の設定は0.1mm単位で調整ができ、加工条件の登録機能も標準装備されています。

コスト削減と作業効率アップ

作業時間を大幅に短縮（当社比）

メタルスライダー1000を使用することにより、手作業で一つずつ行っているバリ取り作業もコンベアで同時多数処理できるため作業効率が大幅にアップします。

安定した品質

手作業では作業する人の熟練度の違いなどにより仕上がりにムラが発生しますが、メタルスライダーなら仕上がりは均一になり、安定した品質で製品を供給できます。

低ランニングコスト

ブロー吸着タイプバリ取り機と比較しシンプルな構造のため消費電力は4.5kW（集塵機別）と低く抑えてあります。また消耗品は研磨ツールが中心なので、部品交換のコストも抑えられます。

集塵機について

フィルター自動クリーニング機能を搭載した集塵機が標準装備となっております。集塵機を設置することで粉塵の飛散を防ぎ、工場内をクリーンに保ちます。



研磨ツールについて

φ250の大口径研磨ツールで強力にワークを加工します。

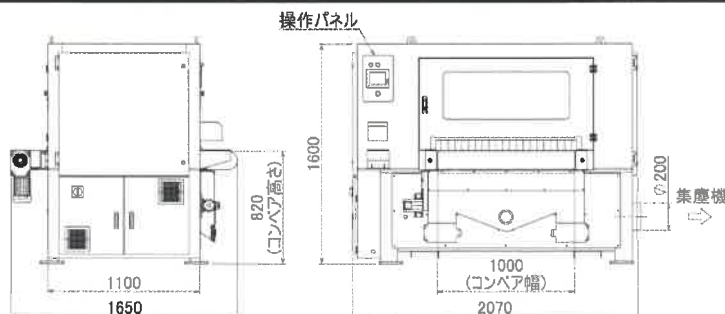
バリ取りのほかドロスやスパッタの除去、酸化被膜除去など様々な加工に対応する研磨ツールをラインナップしています。

更に研磨ツールの取付けを従来よりもスピーディーに行える“クイックリリース機能”も装備しています。



クイックリリース機能

寸法図・性能諸元



型 式	MS-1000
外形寸法	W2070 X D1650 X H1600 mm
最大ワーク幅	1000 mm
最大ワーク高さ	40 mm
搬送速度	0 ~ 4.0 m/min
機械重量	1,300 kg
電 源	AC200V 3φ
周 波 数	50/60Hz
電気容量	メタルスライダー 1000 4.5kW
	標準集塵機 3.7kW

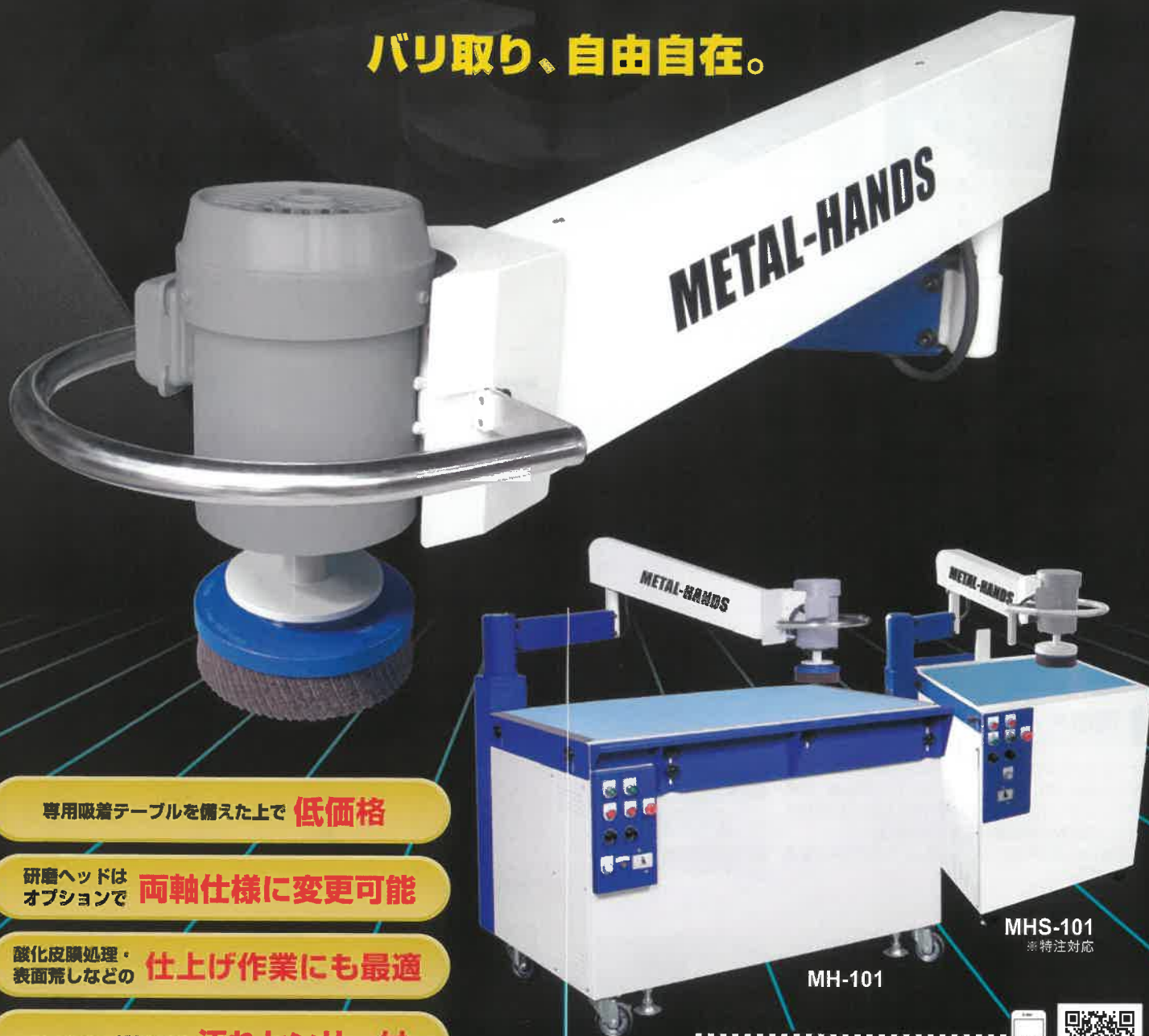
注意

- <安全上の注意>
 - 爆発性粉塵が堆積すると火花や静電気により発火または爆発することがあります。必ず集塵機を設置、運転することによりメタルスライダー内には粉塵が堆積しないようにしてください。
 - 集塵機のダストBOX内に堆積した粉塵はこまめに清掃してください。
- <ワークの形状、表面処理に関して>
 - 表面に傷が付く恐れがあるので、メッキ鋼板やシール材の加工は出来ません。
 - 板厚が1.0mm以下のワークを加工するとブラシがコンベアベルトに接触し、ベルトが痛む可能性がありますので十分注意してください。
 - 板厚が厚く接地面積が小さいワーク、または底の悪いワークを加工すると研磨ブラシにはねられる恐れがあります。
- ※上記のようなワークは治具にて固定のうえで加工してください。
- <その他>
 - 表面処理材のエッジバリ取り加工は納入先お客様と仕上がり品質（サビ、キズ等）についてよく相談してから作業を行うようにしてください。
 - 本製品は予告なく仕様・性能・外観などを変更する場合がありますのでご了承ください。

板金屋が追求した板金屋のための“ハンディタイプ”バリ取り機

メタルハンズ

バリ取り、自由自在。



専用吸着テーブルを備えた上で **低価格**

研磨ヘッドは
オプションで **両軸仕様に変更可能**

酸化皮膜処理・
表面荒しなどの **仕上げ作業にも最適**

フィルター機能内蔵 **汚れセンサー付**

MHS-101
※特注対応

MH-101

実際の研磨作業を動画でご覧ください。



加工事例



加工前 アルミ 3.0t レーザー加工品



加工後 研磨ブラシ加工後



加工前 SS400 9.0t レーザーカット品



加工後 サンディングパッド使用后



加工前 SPC 1.6t NCT加工品



加工後 研磨ブラシ加工後



加工前 SPC 9.0t レーザーカット品



加工後 ワイヤブラシ使用后 酸化被膜取り

多機能なのに簡単操作

- バリを取りつつ表面研磨が可能。
- 局所的なバリ取りが可能。
- 側面や背面のガードをおろすことで、テーブルより大きいワークサイズも研磨可能。
- ドロス取り、R面取りが可能。
- 機械の稼働に際し、エアースourceは一切不要。
- ワークの固定はテーブル内蔵の専用ブロフによりエアで吸引。
- 吸引した空気はフィルターを通して排気するため、清浄空気となります。
- 集塵機設置によりクリーンな作業。(オプション)



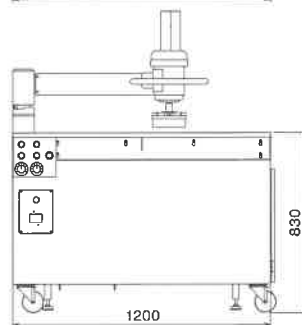
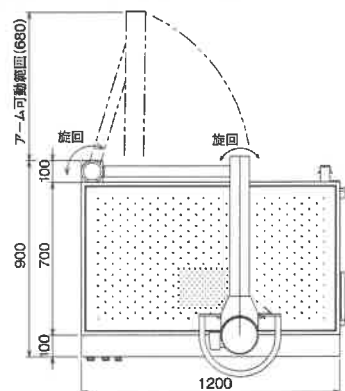
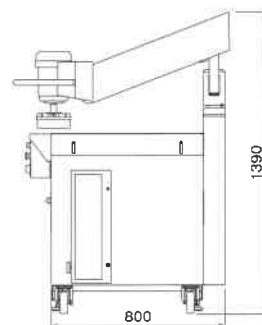
周囲をガードした小物のバリ取り



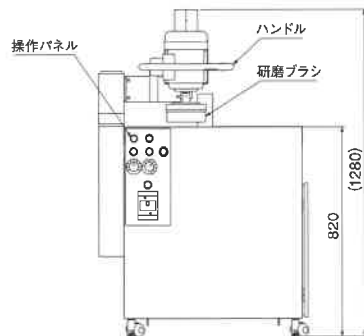
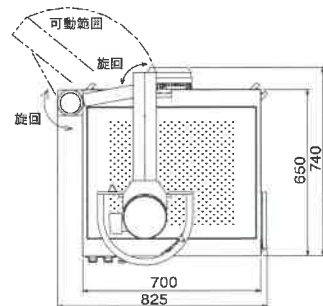
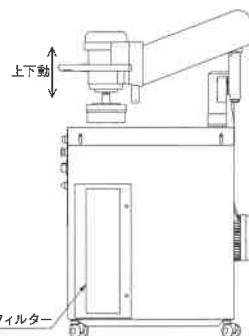
周囲ガードを外した大物のバリ取り

寸法図・性能諸元

■MH-101



■MHS-101



研磨ブラシ

ブラシの回転数はインバータにより変速可能。(最高速度1690rpm)
ブラシを交換することにより、粗取りから仕上げまで様々なブラシで容易に加工できます。



標準研磨ブラシ

標準研磨ブラシの粗さ				
#60	#80	#100	#120	#150



ワイヤーブラシ



サンディングパッド

サンディングシートの粗さ	
#60	#120

両軸モーター仕様(オプション)

オプションにより両軸仕様にすることが可能です。研磨部の反転により、サンディングパッドでの荒研磨と研磨ブラシでのバリ取り～仕上げを行うことができるので、ブラシの脱着交換作業が不要になります。

※両軸仕様(逆回転側)には、サンディングパッドのみが装着できます。



集塵機の設置(オプション)

オプションにより集塵機を付けることが可能です。右の写真のように、研磨ブラシの周りを覆うように設けた集塵フードにより局所排気するため、周囲への粉塵の飛散を抑えることができます。

※両軸仕様に集塵機オプションを追加することもできます。特注仕様となるため、詳しくは担当営業までお問い合わせください。



▲ 注意

<ワークの形状に関して>

●周辺ガードを下げて小物を研磨する場合、ワークがはね飛ばされる可能性がありますので十分に注意して下さい。

●座面の小さいワークや不安定なワークははね飛ばされる可能性がありますので十分に注意して下さい。

<その他>

●回転部(研磨ブラシおよび軸)が露出しているため巻き込まれると大変危険です。手や袖などを近づけないよう十分注意して下さい。

●本製品は予告なく仕様・性能など変更する場合がございますのでご了承下さい。